

公益財団法人 大 原 美 術 館
2022年度 年次報告書

2022
ANNUAL
REPORT



年次報告書発行にあたってのご挨拶

～「みんなのマイミュージアム基金」設立のお知らせ～

平素より、公益財団法人大原美術館へご支援を賜り、心より御礼申し上げます。このたびご寄付や各種ご支援をしてくださった皆様に、年次報告書を通じて感謝をお伝えすると共に、私どもの活動の成果を分かち合う機会にさせて頂きたく考えております。

大原美術館は、昭和5年に日本初の私立西洋美術館として創立され、第二次世界大戦後には活動範囲を大幅に拡充し、わが国の芸術文化の発展に微力ながら力を尽くしてまいりました。そして、その活動をより強力に推し進めるべく、芸術と人々をつなぐ場としてさらに活動を広げてまいります。

私どもは常に人々にアートを届けるということを大切にしております。それは、大原美術館の開館前から近くの小学校で展覧会を開催したことや第二次世界大戦中もお客様をお迎えした歴史が教えてくれています。その思いを現在も守り続け、展示場での体験はもとより展示場にいるだけでは味わえない特別な体験の提供を積極的に行うと同時に、オンラインなどを使い「来ることのできない方」へのプログラムも実施しております。

また、平成21年の収蔵庫新築、令和6年度末グランドオープンを予定している児島虎次郎記念館の建設には、多くの皆さまからご支援を賜りました。これらの大事業は皆さまのご支援がなくては決して叶うものではありませんでした。改めて心より御礼申し上げます。

大原美術館は入館料収入が主たる収益の柱です。多くの美術館が国、自治体、母体となる企業などによって支えられているなかで、稀有な経営形態の美術館だと自負しておりました。ただ、このたびの新型コロナウイルス感染症パンデミックでお客様をお迎えすることができない状況に直面し、収益構造の転換に迫られています。加えて、施設の老朽化や耐震への備えなど、増加する財政負担に対して様々な施策を行い、健全な経営の実現に向けて歩んでいるところです。

そのような環境にあって、このたび、入館料収入以外の収益を持続可能な事業存続の柱とするため、「みんなのマイミュージアム基金」を設立しました。そして、この基金を通じてご寄付をいただくことがただ大原美術館のためだけでなく、寄付をしてくださった方にとっても喜びとなるようご関心のある使途を選べるようにいたしました。この活動は大原美術館のみならず、日本の「寄付文化の醸成」にも資すると考えております。皆さまからのご支援を通じて、アートを人々に届ける喜びをご一緒させていただきたいと思います。「みんなのマイミュージアム基金」へのご支援方法については最終頁に記載しておりますので、ご検討賜りたく、伏して心よりお願い申し上げます。

これからも、地域課題の解決に資し、人々の「生きようとする力」を応援し、何より「アートと人々をつなぐ」ミュージアムであり続けます。何卒、私どもの活動をご理解いただき、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

大原美術館

大原 あかね



みんなの
マイミュージアム
OHARA MUSEUM OF ART

入館料が収入の大きな柱となっている大原美術館は、本当の意味での「民による」美術館です。そして私たちは、すべての鑑賞者のために開かれた美術館でありたいと思っています。でも、「すべて」という言葉でかき消される小さな声があることも忘れてはいません。大原美術館にかかわるすべての方にとって「私の美術館」と感じていただくことがとても大切だと思っています。だから「みんなのマイミュージアム」なのです。ロゴマークも、見る人にとって自由に想像できる形にしました。色については、何も想定をしていません。大原美術館にかかわるすべての方が、ご自分なりの大原美術館をこのロゴマークに託していただけたら、そんな願いも込めました。

5つの使途が選べるようになりました

みんなのマイミュージアム基金

01

作品と鑑賞のより良い環境づくり

もうすぐ、創立100年目を迎える大原美術館は、館内各所の老朽化と日々戦っています。建築上のバリア解消、建物、そして空調・照明設備の管理・修繕・改修には膨大な作業と費用がかかります。しかし、作品と来館者とが共に心地よい環境を維持するためには、欠くことができません。

02

美術や文化にかかわる体験の提供

明日を担う子どもたちが幼児期から美術や文化にかかわることができるように、そして、あらゆる人が、想像力・創造力をはばたかせる様々な体験の場を提供するためにご協力ください。未来をつくる子どもたちのために、またすべての鑑賞者や未来の利用者のために、これからも各種事業を展開します。

03

アーティスト支援

新たな歴史をつくっていくアーティストたちと一緒に応援しましょう。アーティストが倉敷で滞在制作する事業ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara)、倉敷で取材した作品を公開するAM倉敷 (Artist Meets Kurashiki) など、アーティストの制作活動を支え、その作品を当館で公開する活動を行っています。

04

貴重な美術品の研究、修復・保存

貴重な文化財を守り、未来へと伝える活動をご支援ください。作品に関する調査・研究は、大原美術館の活動の骨格です。また、作品は時に修復が必要な場合があります。これらはすべて、貴重な文化財とその価値に対する理解を促し、守り、未来へと伝えるための当館の地道な活動です。

05

代表理事におまかせ

いただいたご支援は、大原美術館の諸活動の資金として活用させていただきます。幅広くご支援くださる方は、こちらをご選択ください。

詳細は最終ページをご覧ください。

大原美術館の理念 ～使命宣言～

1 アートとアーティスト に対する使命

先人の偉業を保全・顕彰し、
新しい創造活動への挑戦を支援・推進します。

3 子どもたち に対する使命

明日を担う子どもたちが幼児から
美術や文化にかかわることが出来るように、
さまざまな体験の場を提供します。

4 地域 に対する使命

誇りと愛着を持って倉敷に生き、
質の良い日本と世界の出会いの場として
地域とともに生き続けます。

2 あらゆる「鑑賞者」 に対する使命

人生がより豊かで真実味あるものとなるように、
美術や文化に接する自由で良質の場を提供します。

5 日本と世界 に対する使命

世界の人々の相互理解と融和を進め、
日本文化の心根を広く世に伝えるために、
「多文化理解の装置」としての美術館を磨き高めます。

沿革

- 1908 (明治41) 年 …… 児島虎次郎 第一回ヨーロッパ留学 (のちに二度渡欧)
- 1921 (大正10) 年 …… 現代仏蘭西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷女子尋常小学校)
- 1922 (大正11) 年 …… 第二回現代仏蘭西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校)
- 1923 (大正12) 年 …… 第三回泰西名画家作品展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校新川校舎)
埃及、波斯及び土耳其古陶器展覧会開催 (於：倉敷尋常高等小学校新川校舎)
- 1930 (昭和5) 年 …… 11月5日 大原美術館開館
初代館長として武内潔真就任
- 1935 (昭和10) 年 …… 財団法人となる (2011年に財団法人から公益財団法人へ移行)
- 1945 (昭和20) 年 …… 絵画疎開 (6～7月にかけて実施)
7月1日以降 戦争による臨時休館
12月1日 再開館
- 1946 (昭和21) 年 …… 第一回美術講座開催 講師：須田国太郎
- 1950 (昭和25) 年 …… 創立20周年記念行事 (記念演奏会のためベヒシュタインのピアノ購入)
- 1951 (昭和26) 年 …… アンリ・マチス展、パブロ・ピカソ展開催
- 1961 (昭和36) 年 …… 分館開館
- 1961 (昭和36) 年 …… 70 (昭和45) 年 …… 現在の工芸・東洋館が順次開館
- 1964 (昭和39) 年 …… 第二代館長として藤田慎一郎就任
- 1965 (昭和40) 年 …… 創立35周年記念行事 (記念座談会に後の館長高階秀爾登壇)
- 1972 (昭和47) 年 …… 81 (昭和56) 年 …… 児島虎次郎記念館が順次開館
- 1982 (昭和57) 年 …… 第一回大原美術館ギャラリーコンサート開催
- 1993 (平成5) 年 …… 未就学児童対象プログラム事業開始
- 1997 (平成9) 年 …… 年二回の特別公開として有隣荘を会場とした展覧会事業開始
(2002年からは現代作家を招いての展覧会を継続)
- 1998 (平成10) 年 …… 第三代館長として小倉忠夫就任
- 2001 (平成13) 年 …… 株式会社大原美術館ミュージアムショップ設立
- 2002 (平成14) 年 …… 第四代館長として高階秀爾就任
後援会設立
- 2005 (平成17) 年 …… ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara) 事業開始
第一回招聘作家：津上みゆき
- 2007 (平成19) 年 …… AM倉敷 (Artist Meets Kurashiki) 事業開始
第一回招聘作家：ログズギャラリー
- 2009 (平成21) 年 …… 分館新収蔵庫完成
- 2020 (令和2) 年 …… 4月 COVID-19感染拡大による緊急事態宣言発出のため臨時休館
5月～ 8月 引き続き、空調設備更新のため臨時休館延長
11月 創立90周年記念シンポジウム開催
落合陽一氏 高階秀爾館長 御立尚資理事 (コーディネーター)
その他90周年記念行事はすべて延期
- 特別展 倉敷の奇跡 泰西名画がやってきた! 極一きわみのコレクション
有隣荘 特別公開 ART×有隣荘 森村泰昌
美術講座 泰西名画がほしい! 美術館創生期
ギャラリーコンサート 堀米ゆず子



工芸・東洋館

ご寄付の実績

入館料収入以外の収益として、ご寄付を広く募ることにより、美術館の持続可能性を高めてまいります。
オフィシャルパートナー（法人会費）、後援会（個人会費）、基金（個人・法人寄付）の3つのご寄付の結果をご報告します。

大原美術館オフィシャルパートナー

2021年度より本格的に始動しましたオフィシャルパートナーですが、2年目となる2022年度は新たに26社の法人様にパートナーとなっていただきました。

方針として掲げている“入館料収入以外の収入源の確立”に向けて、パートナー数の拡大と制度の拡充を一步ずつ進めてまいります。

オフィシャルパートナー法人数と協賛金額

タイプ 金額	スイレン 100万	サクラ 50万	アイビー 30万	モミジ 10万	
法人数	16社	23社	51社	87社	法人数 177社
協賛金額	1,600万円	1,150万円	1,530万円	870万円	協賛金総額 5,150万円

オフィシャルパートナー企業様には、企業研修やアートサロンなど、パートナー限定のイベントをご提供しております。
その様子と実績をご報告いたします。



企業研修

閉館後の展示室内にて対話型鑑賞を用いたビジネスパーソン向け研修などを行いました。
2022年度は16団体（23回）411名に受講いただきました。

アートサロン

2023年1月24日(火)の閉館後、本館展示室にてオフィシャルパートナー特別企画「アートサロン」を開催いたしました。
作家の原田マハ氏をゲストとしてお招きし、展示作品にまつわる特別ツアーを実施。スイレンタイプのパートナー様11社17名にご参加いただきました。



第三創業基金

大原美術館は平成23年6月に公益財団法人に認定されて以降「大原美術館第三創業基金」として税制上の優遇措置を活用し、広く浄財を募っております。

過去には、分館に新しく収蔵庫を設計・設置させていただいた他、直近では「百年愛された銀行建築を児島虎次郎館へ再生するプロジェクト」として、作品の調査研究、修復・保全、展示環境の準備のため活用させていただきました。

近年の寄付受付の報告

年度	件数	寄付金額
2020年度	364件	183,438,088円
2021年度	67件	33,692,493円
2022年度	52件	34,552,076円



大原美術館後援会

今年度は、総額946万円の会費を賜りました。ありがとうございました。
年度会費は公益財団法人大原美術館への寄付金1,000万円、360万円を次年度繰越金といたしました。
このたび、後援会会長として倉敷市出身のアーティスト、松井えり菜氏が就任します。

クレジットカード決済（メールリンク決済）導入

2022年4月に導入。約40名の方にご利用いただきました。

大原美術館後援会会員限定ツアー

「O氏とY氏による美へのいざない」と題して、二人の学芸員（O氏＝大塚優美 Y氏＝柳沢秀行）による特別ツアーを、新規入会促進と既存会員への魅力向上を目的に4日間、閉館後に実施。合計約100名の方にご参加いただきました。

大原美術館後援会会員数

個人プレミアム会員	114人
個人会員	660人



今、大原美術館は、100年前に創設者の大原孫三郎氏が抱いた「日本の人たちに本場の美術を見せたい」という精神とともにそこにあり、さらに、西洋美術だけでなく多様な美術を集積した総合美術館として進化し続けています。今回の会長就任は、正直なところ私のような若い作家では、力不足でないかと戸惑いました。他に適任者がいらっしゃるのではないかと思ったからです。しかし、私たち地元出身のファン目線だからこそ提案できるワークショップやアイデアもあるのではないかと思います、この大役を受けさせていただきました。

時間も世代も超えて感動を共有することができる稀有な場所である大原美術館。私は、この美術館のある倉敷で生まれ育ったことを誇りに思っています。まもなく、開館100周年を迎える大原美術館。その歴史を後援会会員として、一緒に盛り上げましょう。

（挨拶文より一部抜粋）



大原美術館後援会
会長 松井えり菜



オフィシャルパートナー担当
おかざきさん

アートとの触れ合いを通じて、新しい気づきを体感できる場所

オフィシャルパートナー企業向けに鑑賞を通じた研修を実施することがあります。最初は乗り気でなかった参加者が、終わった時に「こんな研修は初めて体験しました！楽しかった！」と目をキラキラさせて帰っていく姿を見る度に、新しい気づきにつながる場を提供できたことに喜びを感じます。私は美術館への就職を機にアートに関心を持ちましたが、現代人にもたくさんの気づきのきっかけになる美術館の力を強く感じています。



基金担当
たけもとさん

いきづまった時にいい影響がもらえる場所

学生の時に、目標に向かって努力をしていたけれど、なかなかうまくいかないことが続いていた時期がありました。そうした時に大原美術館に来て作品に向き合っていると、直接的な答えではないけれども、何かが得られて、自分自身がうまく変化できたことがありました。それ以降、人生で何かいきづまったら大原美術館の作品に向き合って乗り越えるヒントをもらっています。



後援会担当
たかはしさん

みる者を異空間へいざなう空間

400年前の絵に向き合っていると、当時の筆の跡や画家の見ていた風景が、時間を超えてよみがえってきます。そして、同じ絵でも大原美術館で見る絵と、貸し出した美術館で見る絵は別ものと感じます。時間を超えて残ってきた作品と、歴史がある建物で見る没入感とが相まって大原美術館は異空間へいざなう空間だと思っています。

オフィシャルパートナー 一覧

2023年3月31日時点
タイプ別入会日順

スイレン		
倉敷紡績株式会社 株式会社山陽新聞社 学校法人加計学園 株式会社藤木工務店倉敷支店 オーエムグループ ONE GROUP	株式会社クラレ 株式会社いのうえ 萩原工業株式会社 クラブン株式会社 株式会社ウエスコホールディングス	株式会社中国銀行 ナカシマホールディングス株式会社 倉敷化工株式会社 サンワサプライ株式会社 院庄林業株式会社
サクラ		
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 SUENAGA Group カモ井加工紙株式会社 岡山放送株式会社 安田工業株式会社 株式会社成通 株式会社三晃空調 両備グループ	岡山トヨタ自動車株式会社 学校法人順正学園 平松エンタープライズ株式会社 森脇法律事務所 株式会社トマト銀行 玉島信用金庫 オージー技研株式会社 トヨタカローラ岡山株式会社	株式会社三楽 株式会社倉敷ケーブルテレビ 丸五ホールディングス株式会社 オルパヘルスケアホールディングス株式会社 医療法人水清会水島第一病院 株式会社フジワラテクノアート 株式会社サンヨープレジャー
アイビー		
井上公認会計士事務所 株式会社荒木組 株式会社倉敷国際ホテル 株式会社誠屋 株式会社ケイコーポレーション モトヤユニテッド株式会社 三菱自動車工業株式会社水島製作所 大和ハウス工業株式会社 E・Jホールディングス株式会社 一般財団法人淳風会 株式会社浦辺設計 東洋重機工業株式会社 ワタナベ工業株式会社 株式会社天満屋 学校法人ノートルダム清心学園 おかやま信用金庫 株式会社デンシヨク	日本オリーブ株式会社 岡山ガス株式会社 司法書士法人永田事務所 株式会社中原三法堂 倉敷製帽株式会社 岡山県貨物運送株式会社 コアテック株式会社 株式会社サンラヴィアン 全日本空輸株式会社 日本生命保険相互会社倉敷支店 セロリー株式会社 株式会社シマダオール 双葉電機株式会社 西日本旅客鉄道株式会社 学校法人森教育学園岡山学芸館高等学校 株式会社はるやまホールディングス 横山石油株式会社	RSK 山陽放送株式会社 株式会社倉敷アイビースクエア 倉敷繊維加工株式会社 高砂熱学工業株式会社中四国支店 クラレテクノ株式会社 株式会社廣榮堂 ネットヨタ岡山株式会社 旭テクノプラント株式会社 株式会社中野コロタイプ 株式会社エバルス 株式会社ビザビ 新水マリン株式会社 株式会社千田組 株式会社セールスフォース・ジャパン 赤澤屋株式会社 菅公学生服株式会社 シーアール物流株式会社
モミジ		
テレビせとうち株式会社 医療法人誠心会佐藤整形外科 JFE スチール株式会社西日本製鉄所 株式会社 MGH 由加温泉ホテル山桃花 イオンモール株式会社イオンモール倉敷 株式会社橘香堂 株式会社岡山臨港 社会医療法人全仁会倉敷平成病院 大山日ノ丸証券株式会社倉敷支店 株式会社マルキ商店 株式会社チクバ装飾社 医療法人創和会 一般財団法人倉敷成人病センター 中銀証券株式会社 ライト電業株式会社 ダイヤ工業株式会社 太陽電機工業株式会社 大善株式会社 株式会社創宅 株式会社明石スクールユニフォームカンパニー 株式会社オフィス・リベルタス 株式会社アドテックプラズマテクノロジー ローツェ株式会社 株式会社山方永寿堂 一般社団法人はれとこ ベストセレクション株式会社 株式会社せとうちマツヤデンキ 株式会社アステア	倉敷木材株式会社 株式会社メディテックジャパン アナテックサービス株式会社 旅館くらしき 倉敷帆布株式会社 株式会社吉井吉井旅館 関東電化工業株式会社水島工場 浅野産業株式会社 株式会社中電工倉敷支店 中銀カード株式会社 水島信用金庫 JFE ミネラル株式会社水島合金鉄事業部 東海電機株式会社 萩原株式会社 倉敷運輸株式会社 医療法人庸英会まさよし内科小児科クリニック 株式会社システムタイズ 大和証券株式会社岡山支店 医療法人誠和会 株式会社シンニチロ セコム株式会社 積水ハウス株式会社岡山支店 三井不動産商業マネジメント株式会社 有限会社西日本テクノ ファシリティジャパン株式会社 株式会社ネオライフプランニング 倉敷酒商いときち 株式会社サムシングフォー	学校法人川崎学園 斎久工業株式会社岡山支店 藤徳物産株式会社 ENEOS 株式会社水島製油所 コクヨ山陽四国販売株式会社 大倉工業株式会社 社会福祉法人アミカル 株式会社クラブウドライビングスクール 株式会社岡山日山 株式会社ベティスミス 株式会社トンボ 岡山ヤクルト販売株式会社 株式会社鵬林 日本通運株式会社岡山支店 株式会社 K' s グループ 本州四国連絡高速道路株式会社岡山管理センター 株式会社木村商会 みのる産業株式会社 野村證券株式会社倉敷支店 中国電力ネットワーク株式会社倉敷ネットワークセンター 中銀リース株式会社 東京海上日動火災保険株式会社中国支店・山陽東支店 株式会社クラビズ 瀬戸埠頭株式会社 溝手社会保険労務士法人 新青山株式会社 特定非営利活動法人全国心理カウンセリング機構 株式会社 NICS

2022^(令和4)年度 財務報告

正味財産増減計算書

(単位：円、税抜)

	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
入館料収入	333,302,022	145,180,646	188,121,376
図録売上収益	7,426,800	10,935,866	△3,509,066
寄付金	11,128,204	32,682,136	△21,553,932
その他	65,294,789	82,712,953	△17,418,164
指定正味財産からの振替額	30,263,559	77,664,058	△47,400,499
経常収益計	447,415,374	349,175,659	98,239,715
人件費	224,458,887	182,835,288	41,623,599
減価償却費	65,422,130	57,902,633	7,519,497
事業費	102,764,312	101,137,301	1,627,011
管理費	15,990,149	14,878,420	1,111,729
経常費用計	408,635,478	356,753,642	51,881,836
経常増減額	38,779,896	△7,577,983	46,357,879

受取寄付金	43,826,825	15,947,579	27,879,246
経常外収益計	43,826,825	15,947,579	27,879,246
固定資産除却損	0	4,716,383	△4,716,383
一般正味財産への振替額	30,263,559	77,664,058	△47,400,499
経常外費用計	30,263,559	82,380,441	△52,116,882
指定正味財産増減額	13,563,266	△66,432,862	79,996,128

正味財産増減額	52,343,162	△74,010,845	126,354,007
---------	------------	--	-------------

入館者数（人）	256,182	100,457	155,725
---------	---------	---------	---------



「みんなのマイミュージアム基金」 ご寄付のお願い

大原美術館は「みんなのマイミュージアム」をスローガンにしています。そしてこのたび、「みんなのマイミュージアム基金」を設立し、地域に根付いた活動をする民営の美術館として、寄付者と共に歩んでいきたいと考えました。貴重な文化財である作品を守り、より良い環境の下で公開し続けていくために、皆さまと共に当館の未来を築いていきたいと思ひます。また、人々とアートとの素敵な出合いの場になるべく、様々な活動を実施したいと考えています。大原美術館は、皆さまからのお気持ちを糧に、活動を進めて参ります。ご理解とご支援を、心よりお願い申し上げます。

「公益財団法人」への寄付金の税制上の優遇措置について

※後援会の会費は、寄付に該当しません。

大原美術館は、「公益財団法人」の認定を受けています。公益財団法人への寄付金は税制上の優遇措置を受けることができます。優遇措置をお受けいただくためには、当館からお届けする「領収書」を申告書に添付し、税務署に申告してください。

■法人の皆様

一般寄付金の損金算入限度額と同額以上が別枠として損金に算入できます。

■個人の皆様

下記算式を選択し、算出額を税額または所得から控除できます。

税額控除	(寄付金額 - 2,000円) × 40%
所得控除	(寄付金額 - 2,000円)

詳細については、こちら(国税庁Webサイト)をご参考ください。



ご寄付の方法

みんなの マイミュージアム基金

——— お好きな用途にご寄付ができます。 ———
幅広くご支援くださる方は、「代表理事にお任せ」をお選びください。

- 01 作品と鑑賞のより良い環境づくり
- 02 美術や文化にかかわる体験の提供
- 03 アーティスト支援
- 04 貴重な美術品の研究、修復・保存
- 05 代表理事におまかせ

■クレジットカード決済でのご寄付が出来るようになりました。

詳細については、こちら(大原美術館寄付特設サイト <https://congrant.com/project/oharamus/8050>)をご覧ください。



■従来の銀行振込みも可能です。

お振込み先
銀行支店名 中国銀行倉敷駅前支店
普通口座 2 5 5 9 5 6 8
口座名 公益財団法人大原美術館

お問い合わせ先

大原美術館 ファンドレイジングプロジェクト担当
〒710-8575 倉敷市中央1-1-15
TEL 086-422-0005
FAX 086-427-3677
E-mail kifu@ohara.or.jp

大原美術館後援会

<https://www.ohara.or.jp/supporters/>
E-mail supporter@ohara.or.jp



オフィシャルパートナー

<https://www.ohara.or.jp/official/>
E-mail partner@ohara.or.jp

